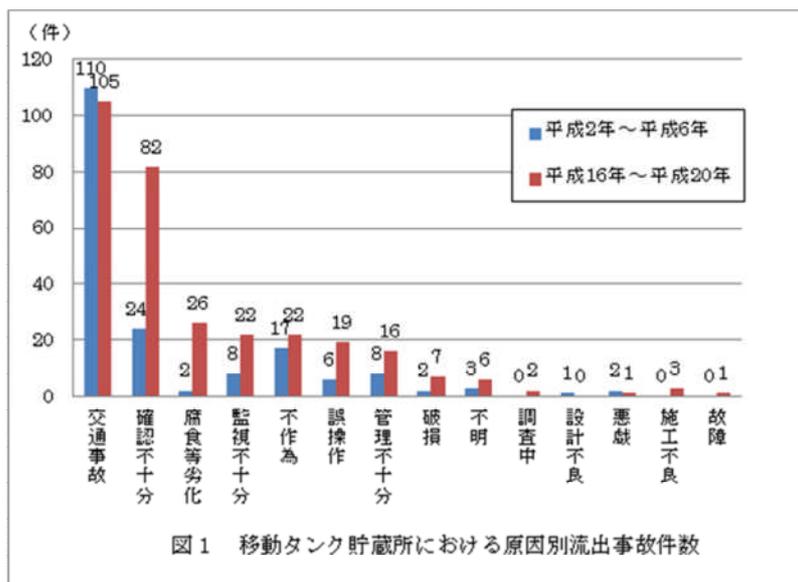


4 8 移動タンク貯蔵所における流出事故の状況

1 移動タンク貯蔵所の流出事故の特徴

平成16年～平成20年は、平成2年～平成6年に比べて、流出事故件数が1.7倍に増加しています。また、事故の原因は、交通事故が34%を占め、次いで確認不十分が26%を占めており両方で半数以上を占めています。(図1)



2 移動タンク貯蔵所におけるケアレスミスによる流出事故

- ・ マンホール、底弁、吐出弁等の閉め忘れ等の初歩的なミス（ケアレスミス）が事故全体の29%を占めています。
- ・ ケアレスミスの個別原因では、「マンホール閉め忘れ、閉止不十分」と「ホース・ノズルの収納不完全、忘れ」が多くなっています。(図2)
- ・ ケアレスミス事故発生時の稼働状況は、「移送中」と「荷卸中」の両方で8割以上を占めています。(図3)

